

伯友

No.74 2019

・HAKUYUKAI・HAKUYUKAI・HAKUYUKAI

会 長 挨拶

・HAKUYUKAI・HAKUYUKAI・HAKUYUKAI



伯友会会長
24期 石光 一郎

2018年度は、1938年に開校した母校の創立80周年の年であると共に、5年制の旧制六甲中学校を1期生が卒業されたのを機に発足したこの同窓会の、設立75周年の年でもありました。

昨年8月11日(土)に、母校をお借りして開催した記念懇親会「六甲大祭り」は、担当の50期生の熱意と団結力、会員の皆様のご支援、教職員・在校生の協力により、来場者数884名の大盛況で、感動的なものとなりました。改めて、この記念事業を支えてくださった皆様に、心からの感謝を申し上げます。

最近、この「六甲大祭り」の記事を含めて、六甲学院と六甲伯友会、卒業生・在校生が、しばしば各種メデ

アに取り上げられています。母校の教育理念とそれを具現化する卒業生の活躍が、広く世間に周知されることは、何よりの大きな喜びです。

先日は、社会奉仕委員会が第38回「こうべユース賞」を受賞。受賞理由のうち「赤い羽根共同募金」は70年、「インド募金」は40年地道に続けられており、その他様々な奉仕活動を含めて評価されたことは、Man for others, with others をモットーとする六甲教育の面目躍如と言えます。

伯友会に於いても、2013年に創立された東チモールの聖イグナチオ学院に対し、「伯友基金」による支援を続けてきましたが、今年1月、無事に1期生103名が卒業しました。その中の14名が、学費援助を受けながら卒業した奨学生です。また、2016年度に立ち上げた「伯友奨学基金」による六甲学院在校生への奨学金も、多くの善意に支えられて、毎年順調に給付を続けております。

去る2月9日(土)には、76期生166名が卒業。古泉校長(30期)と佐久間理事長(27期)が、兄弟揃って式辞・祝辞を述べられました。私も伯友会を代表し、76期生への餞として、昨年の平昌冬季オリンピック女子スピードスケート500mの金メダリスト・小平奈緒選手が、オリンピック前に引用して抱負を述べたという、「明日死ぬかのように生きよ、永遠に生きるかのように学べ」というインド独立の父、マハトマ・ガンジーの言葉を贈りました。

武宮初代校長が制定され、黒の喪章に縁どられた制服に込められた、「いつ死んでもいいように、今日を全力で生きよ」というメッセージに相通じるもので、伯母野山での6年間を頑張り通した卒業生には、相応しい言葉ではないかと思えます。

卒業といえば、昨年3月、姉妹校の上智福岡高等学校を女子の1期生が卒業。姉妹校同窓会に初の女性会員が誕生し、学校法人上智学院経営の日本のイエズス会学校も新たな時代に入りました。今年の4校同窓会連絡協議会は六甲伯友会の担当で、神戸で開催されます。連携を強めながら、母校の支援にもさらに力を注ぎたいと思います。皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

2019年度六甲伯友会総会招集告知

右の要領で、2019年度六甲伯友会総会を開催いたします。

総会では決算、予算案の承認など重要な案件が審議されます。会員諸兄におかれましては是非とも総会に参加して六甲伯友会の運営に積極的に関わっていただけるようお願いいたします。

六甲伯友会 会長 石光一郎

開催日 2019年5月11日(土曜日)

開 会 午後3時(受付は午後2時半から)

場 所 神戸ポートピアホテル本館中2階

「のじぎく・すみれの間」

主な議題 ・2018年度事業報告
・2018年度決算報告
・2019年度事業計画
・2019年度予算
・その他

■ 会員委員会

● お知らせ

次回の名簿につきましては、現在検討中で2020年に発行予定です。詳細につきましては、もう少しお待ちください。

● 伯友会ジュニアのお知らせ

50才未満で定期的に開催しています「伯友会ジュニア」、50才未満の方は是非ご参加下さい。いろんな業界で仕事をしているメンバーが集まるので、とても刺激を受けると思います。開催予定は事務局にお問い合わせください。

■ 事業委員会

● OB 講演会報告

第10回：2018年6月29日開催



株式会社クラウドワークス代表取締役兼 CEO の吉田浩一郎さん（50期）に、「人生の終わりなき挑戦について～クラウドワークスを日本の新しい社会インフラにする～」との演題でお話をいただきました。

吉田さんは東京学芸大学を卒業後、パイオニア等を経て、日本最大級のクラウドソーシング「クラウドワークス」を展開されています。株式会社クラウドワークスは2014年東証マザーズに上場、その提供サービスのユーザーは183万人、クライアントは24万社になるそうです。六甲学院在学中の成績はあまり芳しくなく、生きている意味があるのかと考えるような苦しい6年間を経験されたが、強歩大会で学年2位となったことや、軟式テニス部部長の経験などを通じ、自分が生き続けるために何かできることがないかを考えて行動し続けた結果、今につながったとのこと。10代で厳しい現実を突き付けられたことで、ある世界で圧倒的に勝てない相手が山ほどいる時に、どうやって生き残って行くかを

考えて挑戦し、40代となった今では、どうすれば社会に新しいインフラを提供できるのかを考え挑戦し続けているとのこと。

第11回：2018年11月12日開催



46期の原田佳尚氏に「世界 No.1を目指すシリコン半導体エンジニアとして」、同じく46期の渡辺慎也氏に「商社マンってどうよ?」という題で、高2・中3に講演をしていただきました。

原田佳尚さんは、松下電器産業（現パナソニック）を経て韓国・Samsung 電子の Principal Engineer として韓国に在住されており、「世界 No.1を目指すシリコン半導体エンジニアとして」という題でお話をいただきました。松下電器産業でシリコン半導体を研究し、社内での様々な壁を突破しながら、トランジスタの最適な基本構造特許を世界に先駆けて考案、32nm ゲート・ファースト方式でのシステム LSI の量産化に成功されたそうです。ところがその後過労で倒れ、さらにリストラに遭い退職、韓国・Samsung 電子に転職されたとのこと。

渡辺慎也さんは、メタルワンのインドにあるネジ販売会社の Managing Director をされており、「商社マンってどうよ?」という題でお話をいただきました。山崎豊子の「不毛地帯」や百田直樹の「海賊と呼ばれた男」にも商社マンが登場するという話からはじまり、日商岩井に入社後のご自身の経歴とともに、商社とは、商社マンの仕事内容、商社マンになって良かったこと、商社マンになるには、といったこととお話いただきました。SHOE DOG（シュードッグ）という本にもなっている日商岩井がナイキを育てた話をもとに、総合商社のビジネス展開を説明していただきました。最後にインドのおすすめの映画「スラムドックミリオネア」と「PK」を紹介していただきました。

「六甲学院音楽部 OB 楽団第一回演奏会」のお知らせ

長年、音楽教員として、また、音楽部の顧問として六甲生をご指導いただきました小原肇先生が3月をもって定年を迎えられます。小原先生へのこれまでの感謝を込め、音楽部 OB と現役音楽部員による演奏会を下記の通り開催いたします。小原先生には指揮者としてご登場いただきます。

また、奏者方も3月末日まで募集しておりますので、是非ご参加ください。

日 時：2019年5月5日（日）15：00 開演（14：30 開場）

会 場：神戸市東灘区民センター うはらホール

入場料：500円（全席自由）

※演奏会担当：kodo@hus-et.net（73期 高堂）

加えて演奏会後、懇親会を開催する予定です。詳細及び参加登録は下記 URL から（4月24日締切）。

<https://goo.gl/forms/zF2nnmBilM8iNcH22>

※懇親会 問い合わせ先：sikeuchi2017@gmail.com（57期 池内）

「六甲学院音楽部 第49回定期演奏会」開催のお知らせ

六甲学院音楽部では今春、第49回定期演奏会を開く運びとなりました。

日 時：2019年3月27日（水）17：30 開場 18：00 開演

場 所：うはらホール（東灘区民センター）JR 住吉 すぐ

■広報委員会から

●伯友会オフィシャルサイトに無料クラシファイド広告コーナーを計画中！

伯友会オフィシャルサイトでお仕事、ボランティア活動などの告知をしてみませんか！お仕事を始め、多様な活動をPRしたい方々と、六甲の繋がりを活用したい方々をサイトを通して繋ぐことが出来ればと考えています。まずは試験運用から始めたいと思っています。

掲載内容は、期、名前、会社名(団体名)、職業、専門分野、URL等連絡方法を予定。会社(自営業、会社経営、会社員等)、医院(勤務医、開業医等)、士業(弁護士、司法書士、会計士、税理士等)、飲食店、学習塾、ライター、ミュージシャン、ボランティア活動など、特に明確な制限は設けていませんが、掲載をお断りする場合がございますのでご了承ください。

※掲載費用は頂きませんが、メリットを感じられた際は寄附をお願いします。また、伯友会サイトの「いいね」を押したり、総会・懇親会に出来る限り参加するなど、伯友会活動にご協力いただければ幸いです。

お申し込みは伯友会オフィシャルサイト (<https://www.hakuyu.jp/>) 内「お問い合わせ」コーナー「クラシファイド広告用」をご利用ください。

●「同期会だより」に関して

みなさまからお寄せいただいています「同期会だより」は、伯友会オフィシャルサイトに随時、全文掲載しております。「伯友」秋号の紙面では、2018年度から、①写真1点、②開催日時、③開催場所、④参加者のみの掲載とさせていただきます。何卒ご了承ください。

●「伯友」秋号の送付に関して

2018年度より『伯友』秋号は、従来の冊子郵送に加え、伯友会HPにPDF形式で配信しております。昨今の郵送料値上げによる経費増を抑える為、紙媒体での『伯友』秋号がご不要な方は、お手数ですが下記方法でお申し出いただければ幸いです。

受付方法：①伯友会HP (<https://www.hakuyu.jp/>)

②メール (office@hakuyu.jp)

③FAX (078-861-6573) のいずれからでも可。

なお、現時点で一度お断りになった場合でも、後日送付を再開することは可能です(要ご連絡)。

※『伯友』春号は伯友会総会の招集告知を主目的としていますので、今までと変わらず伯友会員全員にご送付致します。

上記3点に関して、皆様のご理解・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

■情報管理委員会から

本年度から新設された委員会で、会員情報の管理と、伯友会のITを担当します。新たな取り組みとして、いままで神戸だけで行われていた伯友会の常任幹事会・幹事会ですが、神戸・東京の2拠点を結び、ビデオ会議を行いました。

近年、関東支部の活動が活発化しているものの、神戸の幹事会との意思疎通が希薄でありましたが、ITを活用して伯友会としてまとまりがある活動に寄与できるものと考えております。



2019年度六甲伯友会 総会・懇親会のお知らせ

2019年度の六甲伯友会総会・懇親会の内容が下記のように決定いたしました。今年度は51期が幹事学年を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

懇親会では、お笑いコンビ「髭男爵」の山田ルイ53世こと山田順三氏(51期)と山田氏の入学時の担任でありました古泉校長のトークセッションを実施いたします。

山田氏は芸人として活躍するのみならず、近年は執筆活動でも注目されており、芸能界の厳しい競争の中で生き抜いてきた経験から、興味深いお話をしてくれるものと思います。

昨年行われた在校生向けの講演会も楽しく有意義な内容で大変好評でした。ご多忙の折ではございますが、皆様お誘いあわせのうえご参加ください。

開催日：2019年5月11日土曜日

会場：神戸ポートピアホテル

15:00 総会(14:30 受付開始 本館2階のじぎく・すみれ)

16:00 懇親会(15:00 受付開始 南館1階 大輪田の間、19:00 終了予定)

※トークセッションは約1時間を予定しております。

※トークセッション終了後にお料理・お酒等のご用意をいたします。

懇親会会費：1-19期：6000円 20-51期：8000円 52-61期：6000円 62-75期：4000円 76期：無料
参加申し込み方法：(4月12日締め切り)

「ハガキ/FAX/e-mail/伯友会ホームページ申し込みコーナー」でのお申し込みとなります。詳細は同封のハガキ、チラシ、伯友会ホームページ(<https://www.hakuyu.jp/>)をご覧ください。準備の都合上、参加申し込み締め切りは4月12日(金)とさせていただきます。

会員の皆様へ

■会費納入のお願い

会員には会費の納入義務があります。会費は伯友会にとって重要な収入であり、伯友会運営にとって貴重な財源です。未納の方は是非とも納入して下さい。

〒 657 - 0068		
兵庫県神戸市灘区篠原北町 1 - 8 - 25		
伯友 太郎 様		
(〇〇-〇〇-〇〇)		
期	学年での 番号	会費納入 状況

宛名ラベルの見方：

あなたの会費が何年度分まで納められているかは、宛名ラベルに記載されています。もしあなたが終身会員であれば、会費納入状況は『終身』となっています。2019年度分まで納入済みの方は『2019』となっています。また、会費納入実績がない場合は記載がありません。
年会費：伯友会年会費は3,000円です。会費未納期間が3年以上ある場合は、2年前に遡り本年度分を含めて3年分納入いただきます。
終身会費：終身会費は45,000円です。既に半数以上の会員が終身会員になっています。終身会員になると年会費の納入の必要がなく、毎年会費を納入する煩わしさもなくなります。また、過去の未払いの年会費を遡って徴収することはありませんので、終身会員になれることをお勧めしています。なお、今年度以降の会費を納入済みの方にはその分を45,000円から差し引かせていただきますのでお問い合わせ下さい。

■伯友基金について

伯友基金は六甲学院の教育活動と社会奉仕活動のために使用する目的で平成5年に設立された基金です。第3運動場のナイター照明もこの基金を利用して設置されました。また、基金の一部から東ティモール聖イグナチオ学院奨学金プログラムへの協力もしております。伯友基金の理念にご賛同頂ける方は、下記口座をご利用下さい。

ご協力者一覧（敬称略、匿名希望者を除く）

5期 米谷弘、6期 多田幸弘、7期 納利春、46期 反橋克徳、54期 小野田素大

■伯友奨学基金にご協力を！

六甲学院からの要請を受け、「伯友奨学基金」を設立しました。昨今、学費に困窮する学生が増え、大学生の2人に1人が約300万円の負債を負って社会に出るのが日本の現状となっています。六甲学院も決して例外ではなく、奨学金を必要とする学生が年々増加しております。「家庭の経済的理由で六甲を去らねばならない後輩をひとりも出したいくない」という思いで設立された奨学基金です。伯友会からの奨学金として、年間約50万円の授業料相当分を1人もしくは2人に給付していくことを目標としております。これまでの呼びかけに応じていただいた皆様からのご寄付は194件7,281,489円に達し、うち1,382,400円を学校の求めに応じて送金いたしました。

これからも継続的な積み立てが必要です。引き続き基金へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

ご協力者一覧（敬称略、匿名希望者を除く）

8期 井上弘、15期 田嶋紀雄、16期 春名美典、24期 加藤孝雄、26期 北村明良、27期 平山健二郎、34期 浅田匡・石川真澄・井関泰文・江見丈・大加戸彰彦・岡部英彦・落合慶親・河村英昭・小林邦弘・小林正彦・斎田稔・城江信彦・鈴木潤・武内正博・竹中茂夫・武本優次・巽文夫・中川晃一郎・仲本博・長谷部斎・畑辺真一・馬場建次・福長賢恭・山本隆夫・吉岡英明・和田隆、42期 田名部武志、46期 岩石徹・村上睦明、48期 笹森重和、49期 小林紀方、54期 小野田素大、六甲八期クラス会

伯友会会費の納入は

●三井住友銀行六甲支店（421）

口座番号（普通）1103520 口座名 六甲伯友会

●郵便振替

口座番号 01110 - 8 - 73016 口座名 六甲伯友会

伯友基金への振込は

●三井住友銀行六甲支店（421）

口座番号（普通）3692900 口座名 伯友基金

伯友奨学基金への振込は

●三井住友銀行六甲支店（421）

口座番号（普通）4513835 口座名 六甲伯友会奨学金

※ご入金の際には事前に期・名前を事務局までお知らせください。

※寄付者のお名前は会誌の春号に掲載されます。匿名希望のかたは併せてお知らせください。

■KOBECOCO 別冊送付について

月刊誌「神戸っ子」のご好意により、2018年10月号の別冊を伯友会の全会員分頂きました。ここに掲載されている記事は、「神戸っ子」出版事業部が、「六甲大祭り」を取材し作製したもので、同誌10月号に掲載されました。

昨年発行の伯友秋号（73号）に同封してお送りしましたが、秋号送付者以外の方々には、この春号に同封させて頂きました。

■伯友会事務局からのお知らせ

伯友会事務局執務時間は年末年始とお盆の頃を除いて原則的に月・水・金曜日のP.M.1:00～P.M.5:00迄です。ご用件の内容によっては、即答出来ない場合もありますが、必ず調べた上お答え致しますので、ご遠慮なくご連絡下さい。

伯友 74号	発行日 2019年3月31日
	発行人 石光一郎
	編集 広報委員会
	印刷 (株)学術出版印刷
	校正 久井千岳

伯友会事務局	〒 657-0068
	神戸市灘区篠原北町 1丁目 8番 25号
	六甲学院生徒研修所内
	TEL.078-861-6588 FAX.078-861-6573
	E-mail office@hakuyu.jp